

平成31年 3月27日
東北地方整備局

入札監視委員会の審議概要について (第二部会第4回定例会議)

東北地方整備局入札監視委員会の平成30年度第二部会第4回定例会議が、平成31年3月7日(木)に仙台市の東北地方整備局で開催されましたので、その審議概要(別紙)についてお知らせします。

なお、第二部会第4回定例会議では、委員会が抽出した案件6件の審議が行われ、意見の具申又は勧告事項はありませんでした。

〈発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

(第二部会) 仙台市青葉区本町3丁目3番1号

TEL (022) 716-0013(ダイヤル)

契約管理官

大野千昭(内線6221)

経理調達課課長補佐

米谷優(内線6554)

東北地方整備局 入札監視委員会（第二部会）審議概要

開催日及び場所	平成31年3月7日（木） 東北地方整備局 会議室		
委員	部会長 是川 晴彦 【(国) 山形大学 人文社会科学部 教授】 部会長代理 我妻 崇 【弁護士】 委員 小出 英夫 【(学) 東北工業大学 工学部 教授】		
審議対象期間	平成30年10月1日～平成30年12月31日 (上記期間に契約締結した案件を審議)		
審議案件	総件数 6件 (別紙—1 審議案件一覧のとおり)		
工 事	一般競争入札（政府調達に関する協定適用対象）	1件	(備考) ・審議に先立ち、 (1) 工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況 (2) 指名停止等の運用状況 (3) 談合情報等の対応状況 (4) 再度入札における一位不動状況 (5) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況について報告が行われました。
	一般競争入札（政府調達に関する協定適用対象以外）	2件	
	工事希望型競争入札	0件	
	指名競争入札	0件	
	随意契約	0件	
	建設コンサルタント業務等	2件	
役務の提供等及び物品の製造等	1件		
委員からの意見・質問、それに対する説明・回答	別紙—2のとおり		
委員会による意見の具申又は勧告の内容	本日の審議案件について、意見の具申又は勧告事項はありません。		

審 議 案 件 一 覧

【工事】

入札方式	工 事 名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契 約 締結日	契約の相手方	契 金 約 額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備 考
一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事）	八戸港八太郎・河原木地区航路泊地(埋没)浚渫工事(その2)	港湾等しゅんせつ工事	1者	1者	H30.10.25	みらい建設工業(株)	637,200	98.22	八戸港湾・空港整備

入札方式	工 事 名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契 約 締結日	契約の相手方	契 金 約 額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備 考
一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの）	仙台塩釜港塩釜港区貞山地区岸壁(-9m)外本体工事	港湾土木工事	7者	7者	H30.10.19	あおみ建設(株)	248,664	90.00	塩釜港湾・空港整備
一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの）	秋田港飯島地区防波堤(北)(改良)外消波工事	港湾土木工事	2者	2者	H30.11.26	(株)清水組	191,160	96.05	秋田港湾

【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業 務 名	業種区分	手続きへの参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	入札参加者数	契 約 締結日	契約の相手方	契 金 約 額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備 考
簡易公募型競争入札方式	小名浜港ケーソンヤード現況調査	測量・調査	1者	1者	H30.11.16	三洋テクノマリン(株)	7,279	89.85	小名浜港湾

入札方式	業 務 名	業種区分	手続きへの参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	技術提案書の提出者数	契 約 締結日	契約の相手方	契 金 約 額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備 考
簡易公募型プロポーザル方式	仙台空港整備効果検討業務	建設コンサルタント等	1者	1者	H30.11.1	(株)日本空港コンサルタント	18,954	98.37	塩釜港湾・空港整備

【役務の提供等及び物品の製造等】

入札方式	業 務 名	業務分類	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契 約 締結日	契約の相手方	契 金 約 額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備 考
一般競争入札方式	地震・津波防災訓練会場設営外業務	役務の提供等	5者	5者	H30.10.1	(株)オールライブ・アド	2,443	92.21	港湾空港部

1. 報告	
意見・質問	説明・回答
意見・質問なし	

2. 審議	
意見・質問	説明・回答
1 八戸港八太郎・河原木地区航路泊地(埋没)浚渫工事(その2)	
<ul style="list-style-type: none"> ・WTOの対象になる工事は何で決まっているのか？ ・この工事の予定価格は6億(税抜き)だが。 ・WTOで発注すれば、6億8千万以上を想定して入札してくるのではないか？ ・入札説明書をダウンロードしたのは何者か？ ・1者しか参加しなかった理由はなぜか？ ・技術者の資格が難しいのか？ ・落札率が98.22%と高いが、理由はなぜか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・予定価格(税込み)が6億8千万以上が対象となります。 ・概算額で発注していますので、WTO対象の金額を超えるか超えないかの場合、念のためにWTO対象として発注しています。WTO対象案件を、WTO対象外の一般競争で発注した場合は問題となりますが、WTO対象外の案件を、WTO対象で発注しても問題はありません。 ・見積参考資料を明示しており、正しく積算して入札されています。 ・10者おりました。 ・ダウンロードして参加しなかった者にヒアリングしたところ、各社とも「技術者の配置が困難」とのことでした。 ・今回は10月の発注であり、技術者の確保が難しい時期です。この工事は、濁りを多少発生する工事であることから、漁業への影響のない時期に行わなければならないため、今の時期に発注せざるを得ない工事です。 ・浚渫場所が航路の入口に近く、冬期の風浪やうねりにより浚渫能力の低下や待避が考えられることから、総合的に判断して応札したのではないかと推測します。
2 仙台塩釜港塩釜港区貞山地区岸壁(-9m)外本体工事	
<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が7者で落札率も低い。非常に受注意欲が高い案件と思われるが、その背景は何か？ ・予定価格は円単位まで設定するのか？ ・調査基準価格は、90%なのか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケーソン製作の実績や経験のある技術者が多く、更に、陸上工事であることから参加しやすかったと思われます。また、積算もわかりやすい工事であることから、調査基準価格に近い金額で入札しています。今は働き方改革もあり、陸上工事は週休2日も取りやすいことから、受注意欲が高かったと思われます。 ・昔は端数を切り捨てしていた時期もありましたが、その根拠がないことから、今は1円単位まで設定しています。 ・調査基準価格は、直工費と各間接費に率をかけて、積み上げて計算します。入札説明書にも記載してあります。

3 秋田港飯島地区防波堤(北)(改良)外消波工事	
<ul style="list-style-type: none"> ・参加した2者の評価点が10点の差がついている。同種工事で6点の差がついているのが大きい。経験は工事には重要ということか？ ・落札率が、96.05%と高いが、陸上工事のブロック製作だから、積算がしやすかったのか？ ・参加者が2者しかいなかったのはなぜか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。品質確保の点からも経験は重要と考えます。 ・はい。そうだと理解しております。 ・平成29年7月の大きな台風で、県南河川の氾濫に伴う災害復旧工事が大幅に増加しています。その関係で参加者が少なくなっているのだと思われます。公告をするときに参加者がいるか懸念していましたが、2者が参加してくれて安心したという状況です。
4 小名浜港ケーソンヤード現況調査	
<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が1者だが、理由はわかるのか？ ・調査内容や金額ではないのか？ ・「技術者の配置が困難」というのはよく聞かすが、一番差し障りのない答えだと思われるが。 ・今まで、技術者不足以外にも理由はあったのか？ ・まだ震災の影響はあるのか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・落札決定後にヒアリングしたところ、各社とも「技術者の配置が困難」とのことでした。 ・時期的に業務が多く出ており、そちらに技術者を配置していることだと思います。 ・コンサルタント協会も大変多忙であり、働き方改革を進めるためにも、業務の平準化を行う必要があると聞いています。この業務も年度当初に発注できれば良かったのですが、事務所としても優先順位の高いものから発注するため、この業務については、この時期になったものです。 ・ダウンロードしたけれど、実績がないとか、得意分野ではないから参加しなかった等もあります。 ・業務に関しては、震災の影響は終わっています。ただ、災害は東北でも毎年発生しており、全国的に見ても、特に西日本は大きな災害が発生していることから、その影響はあると思います。
5 仙台空港整備効果検討業務	
<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が1者になった理由はわかるのか？ ・落札率も高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリングした結果では、技術者がいない、作業体制が確保できないとの理由でした。空港に関するコンサルタント業務は、港湾に比べると少ない状況です。そのため、経験のある技術者も少ない状況です。 ・この業務はプロポーザル方式で発注しており、入札説明書には概算金額を提示してあります。
6 地震・津波防災訓練会場設営外業務	
<ul style="list-style-type: none"> ・役務の提供の等級は、どうやって決まるのか？ ・この業務は調査基準価格は設定しないのか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・会社の規模や実績で決まります。 ・調査基準価格の設定は、予定価格(税込み)が1千万を超えるものが対象となります。

・場所が酒田市だが、酒田市の業者も参加しているのか？

・この入札金額が妥当なのか？

・椅子・テーブルなど全て用意するのか？

・予定価格は、酒田市までの移動費を見ているのか？

・参加者は仙台市や東京などです。地元酒田市はいません。これだけの規模なので、地元ではなかなか資機材の用意が難しいかと思われます。

・このような業務に標準的な金額というものはなく、各社の資機材の保有状況や設営等に係る人件費の考え方によるものと考えます。

・はい。テントなどの資機材全てを用意して設営・撤去するものです。更に、音響設備等の操作もお願いするものです。

・今回は、参考見積もりを取って予定価格を設定しています。移動費や運搬代等も全て含んだ見積もりをお願いしています。